



LIFE LIGHT LOVE LIFE LIGHT LOVE

学問をもう一度

公開講座

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

公開講座

TGU OPEN COLLEGE

2023 Spring

ミライを拓く道標

東北学院大学公開講座情報

メール配信サービスを開始します。

毎年春期(4-8月:配信5月予定)と秋期(9-3月:配信8月予定)の年2回、公開講座ガイドの発刊に合わせて公開講座ガイドをメールで配信します。ご希望の方は、登録フォームで配信登録をお願いいたします。

※迷惑メール対策などでドメイン指定受信を設定されている場合、メールが届かない場合がございます。

 @mail.tohoku-gakuin.ac.jpの「ドメイン指定受信」の設定と「迷惑メールボックス」の設定解除をお願いいたします。

個人情報の保護について

本学の講座で皆様よりご提供いただきました個人情報は、法令に従って安全かつ適切に取り扱い、講座・催し物等の案内送付などサービスに必要な範囲で利用させていただきます。なお、個人情報についてのお問い合わせ・訂正などがありましたら、お手数ですが各実施機関までご連絡ください。

キーワードの検索・使い方について

東北学院大学ホームページの「研究・産学連携・地域連携」のタブから「公開講座」を選択します。講座検索の「探したいキーワードを選択してください」からキーワードを選択すると関連する公開講座が表示されます。



東北学院大学
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>

公開講座
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/research/compatibility/>

学問をもう一度



ミライを拓く道標

社会に出ても、様々な障害や迷い、
想定外の出来事が起こることはあります。
学問は、その先に待つ未来の困難な道に対し
ときに道標となり、ときに道具となって
自分の進むべき道を切り拓いてくれます。

もう一度学びたい。
違うことを学んでみたい。
そんな人の支えになるために
一般に開かれた学問として
公開講座を行ないます。

学長挨拶

3年間続いた新型コロナウイルス感染症拡大も次第に弱まり、連休明けからは、感染症としての分類も2類から5類に引き下げることになりました。これに併せて、東北学院大学も公開講座を順次再開いたします。

今年度は特に、交通至便な五橋キャンパスの開学、時代の要請、地域の課題解決のための新設4学部の設置、それにともなう研究所の増設の年でもあります。市民の皆様に対しても、学問的に複合領域に及ぶ公開講座を開設できるものと確信しております。

東北学院は仙台に建てられて137年。その建学の精神はキリスト教に基づく人格教育であります。教育研究のみならず、地域貢献もまた大学に課せられた重要な使命であります。

どうぞ、公開講座に足を運び、受講していただければ幸いに存じます。

東北学院大学 学長 大西 晴樹

EVENT CALENDAR

5月

11 木 宗教音楽研究所主催第27回オルガン演奏法
第27回オルガン演奏法講座

26 金 法学政治学研究所第27回学術講演会
家族法からみる日本の貧困問題

6月

10 土 六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第1回】大学生と若手社会人が集う、「つながる」Barの魅力”BarComebackSalmon” & “FuantoroBar”

17 土 学生注目!集え大学生!!学生のための公開講座
大学生スポーツボランティア養成講座いつもと違うスポーツとの関わりへスポーツボランティアに参加してみよう～

六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第2回】ボール一つで「つながろう!」ちばやす流指導法

7月

1 土 ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会(前期)
ジャンヌ・ダルクの伝説と実像ー史実とフィクションのあわいを探るー

探究のウラにある科学的思考
情報学部データサイエンス学科公開講座 【第1回】観察しよう、仮説を立てよう

六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第3回】人が交差する場所としてカフェ～「つながる」癒しとコーヒー～

8 土 探究のウラにある科学的思考
情報学部データサイエンス学科公開講座 【第2回】良い仮説にするには

宗教音楽研究所主催椎名雄一郎オルガンリサイタル
椎名雄一郎 オルガンリサイタル

7月

15 土 探究のウラにある科学的思考
情報学部データサイエンス学科公開講座 【第3回】仮説ともっともらしさ

2023年度東北学院大学文学部総合人文学科公開講座
キリスト教と芸術

22 土 六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第4回】古地図で「つながる」支倉常長の六軒丁界隈の歩き方

探究のウラにある科学的思考
情報学部データサイエンス学科公開講座 【第4回】やってみよう「科学的思考」

9月

9 土 六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第5回】“食”で「つながる」仙台と山形～ラーメン消費量日本一に返り咲いた山形市の視点から～

16 土 六軒丁学舎2023～新しい「学び」場～
【第6回】栗原市の消防士から脂肪の消防士に～日本一になった身体づくりからつながる宮城発の健康づくり～

1 宗教音楽研究所主催 第27回オルガン演奏法

申込必要 / 有料 / 五橋キャンパス / 定員12名(月・火・木曜合計)

■日時:2023年5月11日(木) 全10回
18:00~19:30(受付開始時間 17:30)
■会場:五橋キャンパス 押川記念ホール

宗教音楽研究所では、オルガン演奏技法習得を目的とする公開講座を下記の要領で開催いたします。使用楽器は、この4月開学の五橋新キャンパス押川記念館ホールへ泉キャンパス礼拝堂より移設されました、アルフレッド・ケルン社(フランス・アルザス)のオルガンです。宗教音楽研究所主催の公開オルガン演奏会は7月に同ホールにて、また11月には土樋ラーハウザー記念礼拝堂にて開催を予定しております。オルガンの演奏実践と鑑賞を目的とする本公開講座に、奮ってご参加ください。

第27回オルガン演奏法

■講師 今井 奈緒子
(東北学院大学教養学部教授 / 宗教音楽研究所長 / 大学オルガニスト)
小野 なおみ(東北学院大学礼拝オルガニスト)

キーワード Q 2023年度 2023年度春期 宗教音楽研究所
宗教音楽研究所オルガン演奏講座 五橋キャンパス



■募集人数 / 定員12名(月・火・木曜合計)
■受講料 / 40,000円
■申込方法 / 本講座は、全10回の個人レッスンとなります。本学ホームページの申込フォームをダウンロードしていただき、必要事項記入の上、メール又は郵送でお申込下さい。
※申込期間については下段の■その他へ記載
■主催 / 宗教音楽研究所
■申込先 / 〒984-8588 仙台市若林区清水小路3-1
東北学院大学 宗教音楽研究所
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
■問合せ先 / 〒984-8588 仙台市若林区清水小路3-1
宗教音楽研究所 TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
■その他 / 【申込開始日】4月10日(月) 【申込締切日】今月初めて申し込まれる方につきましては、4月21日(金)正午まで。受講経験者(継続・新続問わす)は、4月28日(金)正午までとさせていただきます。※初めて申し込まれる方には、4月24日(月)~27日(木)の間に、オーディションを受けていただきます。【初回のレクチャー】5月11日(木)18:00~19:30は今井講師によるレクチャーです。レッスン受講者以外の方も聴講いただけます。(入場無料)

3 六軒丁学舎(ろっけんちょうがくしゃ) 2023~新しい「学び」場~

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員30名

■日時:2023年6月10日(土)~9月16日(土) 全6回
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン
※会場は変更になる場合がありますので、事前にホームページをご確認ください。

2023/6/10 15:00~17:00 (受付開始時間 14:30)
大学生と若手社会人が集う、「つながる」Barの魅力
"BARComebackSalmons"&"FantroBar"
■講師 小川 泰佑(大学生、BAR Come Back Salmons店長)
川島 美鈴(大学生、BAR Come Back Salmonsチーフバーテンダー)
小野澤 さゆり(大学生、BAR Come Back Salmons副店長)
飯田 有紀子(社会人4年目(大手通信会社勤務)、FantroBar 店主)
仙台には、夢、希望、悩みや不安、様々な思いを抱える学生や社会人が集う秘密基地のようなBarがあります。本講座ではお酒の提供はありませんが、この2店のBarがどうやって誕生したのかその秘話をお話いただき、その魅力を体感いただけるグループワークを実施します。面白い話を聞いてみたい、何か新しいことを始めたい、仙台でつながりを作りたい方にオススメの講座です。Bar未体験の方から人生のベテランさんまで様々な方のご来店を心よりお待ちしております。

■BAR Come Back Salmons:地域の医療を学ぶ学生が地域医療や地域課題を解決するということをに問題意識をもったことから2020年11月からファイブブリッチ(五橋)、ランチ仙台(長命ヶ丘)で不定期に開催したイベントから始まる。2023年1月から仙台駅近くのオプホテルに場所を移し、地域医療や地域課題に加え、夢や悩み、東北愛を語り合う場として、地域に住む人達に加え旅行者とのコミュニティ形成を目指している。店名の由来はお客様を鮭の人生になぞらえて、このBARがまた一回り大人になって帰って来たくなる故郷のような居場所になって欲しいと願うということから命名された。

■FantroBar:店主飯田の自身の原体験から社会人2年目に若手社会人のモヤモヤをシェアする不安吐露場を作りたいという思いで開店した。2022年3月12日で3周年を迎えた。コロナや店主飯田の本業での人事異動もあり、当初仙台で実施していた座談会や立ち飲み形式でのリアル開催からオンラインと形と変え開店している。2021年12月からは新たに店主飯田との本業との関係が深い福島県金山町とのコラボ企画も始まっている。1人でも多くの人の居場所になるべくこれからも毎月開店を予定している。

2023/7/1 10:00~12:00 (受付開始時間 9:30)
ボール一つで「つなごろう!」ちばやす流指導法
■講師 千葉 泰伸(日本ウェルネス宮城高等学校サッカー部監督・ベガルダレディース(現マイナビ仙台レディース)初代監督・元Jリーガー)
まずサッカーで「夢を叶えるために」必要なことをプロのサッカー選手として培った自分自身の経験を基にお話いたします。次にベガルタ仙台レディース監督時代に培った「女性をまとめるための組織づくりとチームマネジメント」について失敗や成功など現場の秘話をお伝えいたします。最後に「ボール一つで「つなごろう!」として、サッカーの可能性について、障がい者、英語、地域づくりという柱で、私の活動をご紹介します。ボール一つでつながりましょう!

■日本ウェルネス宮城高等学校(サッカー):全国で大学1校、専門学校8校、高等学校4校、保育園14園を運営する学校法人タイケン学園グループが、統合で閉校した東松島市立鳴瀬第一中学校の敷地を活用して、石巻地区初の私立の高等学校として2020年に開校。普通科総合コース、スポーツコースを設置。一学年定員120名。男子硬式野球部、女子硬式野球部、女子バレーボール部、陸上競技部、男子サッカー部がある。サッカー部は2021年創部。プロサッカーのベガルタ仙台レディース(現マイナビ仙台レディース)などの監督を務めた石巻市出身の千葉泰伸氏が監督を務める。部員は宮城県仙台市、富谷市、石巻市、亘理町など県内の生徒が中心。寮も完備している。現在は部員総数27名(2022年度3月現在)、主な練習場は校内の人工芝グラウンドのほか、奥松島運動公園多目的グラウンドのナイター完備のサッカー場で練習環境が充実している。チームカラーは「赤」。

第1回

第2回

2023/7/8 10:00~12:00 (受付開始時間 9:30)
人が交差する場所としてカフェ~「つながる」癒しとコーヒー~
■講師 小野寺 靖忠(株式会社オノデラコーポレーション代表取締役社長)
本講座では「やっちゃん」の愛称で親しまれている株式会社オノデラコーポレーションの小野寺靖忠社長を迎え、ご自身と珈琲との出会い、アンカーコーヒーの立ち上げ、東日本大震災からの復興、コロナショックをどう乗り越えたのか、「ほぼ日刊イトイ新聞」をはじめとした様々なコラボ商品の開発、新規店舗のオープンについての苦労話など、珈琲の基礎知識などちょっと深めめの話題からカフェ経営の裏側についてお話いただけます。珈琲の魅力を再発見し、アンカーコーヒーで飲む珈琲が一層おいしく感じられるような珈琲にとどまらない?&とにかく楽しい“やっちゃんワールド”を展開いただけます。

■株式会社オノデラコーポレーション(アンカーコーヒー):1997年創業。創業当初は、遠洋マグロ漁船へのエンジンパーツ等の販売から事業を開始。その後、漁労資材の輸入販売、三陸産サンマ、サバ等の海外輸出、アジ、イカ、ワシ、エビなどの輸入及び国内販売。主に遠洋マグロ漁船への餌料と漁労資材の販売をオンシャン事業部として提供。2005年「ないものは自分でつくりろ」のコンセプトで、気仙沼にもカフェラテのある生活を広めたいという思いから小さなコーヒースタンド(アンカーコーヒー)を開店。気仙沼郊外の小さなガソリンスタンド跡地の小さなドライブスルー専門店から5年後には5店舗を運営。2011年、東日本大震災で気仙沼の2店舗と自宅が津波で流出するも、地域の皆さんの生活に再び彩りと豊かさを提供するべく2011年4月にはセキュリテというクラウドファンディングにも挑戦。同年、仮設店舗を再建。現在は、気仙沼市内2店、女川、古川、佐沼、岩手県一関に各1店舗、仙台市内にはマザーポートコーヒーの店名で東北大学病院前、楽天モバイルパーク宮城、エスバル仙台本館の3店舗、合計9店舗を展開し、オンラインショップでは、自家焙煎のコーヒーの他、焼きドーナツ、グッツなどの販売をしている。従業員数48名(パート含む)(2023年3月現在)

2023/7/22 10:00~13:00 (受付開始時間 9:30)
古地図で「つながる」支倉常長の六軒丁界隈の歩き方
■講師 支倉 常長(伊達武将隊)
■講座の後には実際に五橋、荒町エリアを1時間ほど街歩きをします。歩きやすい格好でご参加ください。
※天候により街歩きは中止する場合がありますのでご了承ください。

2023年7月22日、400年の時を超えて伊達武将隊の支倉常長が再び六軒丁学舎に蘇ります! 昨年度開催し大好評だった「歴史と観光をつなげる伊達武将隊流「せんだい」の魅力再発見」の中で紹介していた古地図を見ながらの街歩きを、2023年度は実施いたします。場所は東北学院大学土樋キャンパス。ざぱり「六軒丁」をスタートし、2023年4月に開学したばかりの五橋キャンパスや、荒町商店街を歩きます。なぜ、六軒丁、五橋という地名なのか、どんな街並みがかつては広がっていたのかなど、古地図を紐解きながら現在の街を実際に歩きます。

■奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊:2010年7月1日に結成、同年8月1日の初出陣で活動を開始。仙台城跡を拠点に、演武の披露や、記念撮影・観光案内など「おもてなし」を行っている。また、仙台・宮城の観光PRのため、全国各地のイベントに出陣。その他、テレビCMやラジオパーソナリティなど幅広く活動。2023年で活動14年目を迎える。

2023/9/9 10:00~12:00 (受付開始時間 9:30)
“食”で「つながる」仙台と山形
~ラーメン消費量日本一に返り咲いた山形市の視点から~
■講師 後藤 好邦(山形市役所)

仙台市と山形市はラーメン消費量で全国的に上位に位置しラーメン好きな地域性があります。その反面、芋煮はまったくの別もの。そんな面白い関係性を持つ両市が2016年に連携協定を締結しました。山形市役所でこの仙山連携を担当し全国の地方自治体とのネットワークを通して培った他地域での食文化を通した交流から都市間連携の魅力と可能性の観点で美味しい山形の歩き方についてお話させていただきます。

■山形の食文化ラーメンについて:総務省による家計調査によると、2022年の1世帯(2人以上)あたりの「ラーメン外食費」において、山形市が1万3196円で都道府県庁所在地や政令指定都市の中で最も多かった。この背景には、昔から親戚や知人が家に訪ねてくると、“おもてなし”として、ラーメンを出前で注文したり、みんなで食べに行ったりする習慣があります。また、山形のラーメンの大きな特徴というのが、「そば屋でラーメンが食べられる」ということ。中には本業の蕎麦よりもラーメンのほうが人気となっているお店もあります。

第3回

第4回

第5回

2023/9/16 10:00~12:00 (受付開始時間 9:30)
栗原市の消防士から脂肪の消防士に
~日本一になった身体づくりからつなぐ宮城発の健康づくり~
■講師 後藤 聡(UGOQ FITNESS&GYM代表、
全米アマチュアボディビルダー協会主催オープン Over40クラス優勝)
本講座では、全国屈指の肥満県でそんな現状を打破すべく栗原市の消防士から身体のいろいろなところにこびりついた脂肪を“消し”脂肪が身体につくのを“防ぐ”、まさに“脂肪”の“消防士”に転身された起業家兼ボディビルダーとして活躍中の後藤聡氏を講師に迎え、改めて「脂肪」についての正しい知識を学び、無理なく「健康的な体づくり」を始め、楽しく習慣化しながら「脂肪」を減らしていくコツについてお話いただけます。

■スポーツジムUGOQ FITNESS&GYM:2020年、宮城県栗原市志波姫に「地域にさらなる元気を」をコンセプトとして「からだづくり=まちづくり」を理念に掲げ、運動・栄養・休養から成り立つ健康の重要性を発信し、正しい知識と方法で会員一人一人に寄り添った楽しく健康を習慣化できるよう「タルにサポートすることを目的として設立。エステ、脱毛サロンなどを併設し、健康・癒し・美・教育・夢の実現をトータルサポートしている。栗原地域でのこのような活動も注目されるようになりテレビやラジオなどでも取り上げられるようになってきている。高校生から高齢者まで幅広い年齢層の会員を獲得している。地域の素人にこだわった安全で安心な完全オリジナルのプロテインサプリメントを開発、製造、オリジナル商品として販売。仙台市内などでもファンを獲得している。

キーワード Q 2023年 2023年度春期 研究支援課
六軒丁学舎 土樋キャンパス



■募集人数 / 定員30名
■受講料 / 無料
■申込方法 / 申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終らせていただきます。
■主催 / 研究支援課
■問合せ先 / 〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1
研究支援課 TEL:022-264-6362
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp(件名には「六軒丁学舎の件」としてください。)
■その他 / ※申込注意事項先着順30名。定員に達し次第締め切りになりますのでご了承ください。後日、申込受付完了のメールを返信いたします。k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jpの受信が可能なアドレスを登録してください。

4 学生注目!集え大学生!! 学生のための公開講座

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員30名

■日時:2023年6月17日(土) 全1回
15:00~17:00(受付開始時間 14:30)
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン

仙台・宮城のスポーツには“する”“みる”の他に“ささえる”というスポーツボランティアがあります。その活動もプロスポーツだけでなく様々な施設やイベントなどでも行われ全国有数のボランティアが盛んな街になっています。今回は、その活動を支えてきたSV2004の佐藤さんをお招きして、これまでの活動や今年から開始される大学生の活動を紹介していただきます。大学生生活の新しいページにスポーツボランティアを加えてみませんか!

大学生スポーツボランティア養成講座
いつもと違うスポーツとの関わり~スポーツボランティアに参加してみよう~
■講師 佐藤 司(市民スポーツボランティアSV2004理事)

■市民スポーツボランティアSV2004(エスピーニーマルマルヨシ):2004年に仙台で発足。市民によるスポーツボランティア組織。自治体などの行政、プロスポーツチーム、スポーツ協会、競技団体等と連携し、主にスポーツイベントをサポートする他、ボランティアの研修、育成、交流、情報発信、エコ活動等を行っている。会員の多くが宮城県内外で様々なスポーツボランティアを実践しており、活動のモットーは“活動を楽しむ継続しやすい環境づくり”で幅広い年齢層がその体験を共有しながら全国的な交流がある。会員数は約137名(2023年3月現在)

キーワード Q 2023年 2023年度春期 研究支援課
学生のための公開講座 土樋キャンパス



■募集人数 / 30名
■受講料 / 無料
■主催 / 研究支援課
■問合せ先 / 研究支援課
TEL:022-264-6362 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp(件名には「学生のための公開講座の件」としてください。)
■申込方法 / 申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終らせていただきます。※申込注意事項先着順30名。定員に達し次第締め切りになりますのでご了承ください。後日、申込受付完了のメールを返信いたします。k-soken@mail-tohoku-gakuin.ac.jpの受信が可能なアドレスを登録してください。※講座内容は大学生向けになっていますが、学生以外の方も参加いただけます。

5 ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会(前期)

ジャンヌ・ダルクの伝説と実像—史実とフィクションのあわりを探る—

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員 会場:100人 Zoom:80人

- 日時:2023年7月1日(土) 全1回
15:00~16:30(受付開始時間 14:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

私たちが抱えているジャンヌ・ダルクについてのイメージはどこから来たものでしょうか?ジャンヌの武勲と殉教は、現在に至るまで絵画や彫刻、戯曲や小説、映画やマンガなど実に多様なメディアで描かれてきました。中世を生きたジャンヌの実像に迫るには、さまざまに折り重なったジャンヌ像を解きほぐし、幾重にも張り巡らされたフィルターを通り抜ける必要があるのです。この講演では史実とフィクションのあわりを探り、史料を紐解きながらジャンヌ像の多層性・多義性について考えてみたいと思います。

ジャンヌ・ダルクの伝説と実像—史実とフィクションのあわりを探る—

講師 図師 宣忠(甲南大学 文学部歴史文化学科学教授)

キーワード Q

2023年度 2023年度春期 ヨーロッパ文化総合研究所

ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会 土樋キャンパス開催



- 募集人数／会場:100人 Zoom:80人
- 対象／どなたでも受講できます
- 受講料／無料
- 主催／ヨーロッパ文化総合研究所
- 問合せ先／ヨーロッパ文化総合研究所
TEL:022-264-6379 Email:europa@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 申込方法／本学HPより申込フォーム又はハガキ・Eメールでお申込みください。
- その他／【申込締切:6/28(水) 必着】
申込先:europa@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1
東北学院大学 ヨーロッパ文化総合研究所
件名:「ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会申込」
本文:①7/1開催回 ②氏名(ふりがな) ③電話番号
④同伴者がいる場合は全員の氏名
※Zoomでの視聴をご希望の方はお申込みの際にお知らせ下さい。
※新型コロナウイルスの感染状況に応じて実施形態が変更になることがあります。

6 探究のウラにある科学的思考

情報学部データサイエンス学科公開講座

申込必要／無料／五橋キャンパス／
対面20名程度(遠隔参加も可。定員なし)

- 日時:2023年7月1日(土)~7月22日(土) 全4回
- 会場:五橋キャンパス 未来の扉センター(予定)

現在さまざまな場面で探究する力が求められています。「探究」といってもやみくもに探ればよいというわけではありません。「仮説」を意識して探究すると、課題設定や情報収集がしやすくなります。この「仮説を意識した考え方」が科学的思考です。

探究のプロセスや結果を他人に理解し納得してもらうためには、科学的思考によりデータを正しく活用し、より良い仮説を提案することが必要となります。本講座は、データに基づき物事を判断し、仮説を立て、科学的に思考することについてわかりやすく紹介します。

第1回	2023/7/1 14:00~15:30 (受付開始時間 13:30) 申し込み期限:6/30(金) 16:00 観察しよう、仮説を立てよう 講師 牧野 悌也(本学情報学部データサイエンス学科教授) 身の回りのことを観察して仮説を導くプロセスについて紹介します。
-----	---

第2回	2023/7/8 14:00~15:30 (受付開始時間 13:30) 申し込み期限:7/7(金) 16:00 良い仮説にするには 講師 村上 弘志(本学情報学部データサイエンス学科教授) データをもとに説得力のある仮説立てるプロセスについて紹介します。
-----	---

第3回	2023/7/15 14:00~15:30 (受付開始時間 13:30) 申し込み期限:7/14(金) 16:00 仮説ともっともらしさ 講師 土原 和子(本学情報学部データサイエンス学科准教授) 仮説を論じるにはもっともらしさが大切です。「もっともらしさ」について考えます。
-----	--

第4回	2023/7/22 14:00~15:30 (受付開始時間 13:30) 申し込み期限:7/21(金) 16:00 やってみよう「科学的思考」 講師 菅原 研(本学情報学部データサイエンス学科教授) わかりやすい具体例をもとに「科学的思考」を実践し、本講座を振り返ります。
-----	--

キーワード Q

2023年度 2023年度春期 データサイエンス学科

情報学部データサイエンス学科公開講座 五橋キャンパス開催



- 募集人数／対面20名程度(遠隔参加も可。定員なし)
- 対象／目安として高校生以上程度を対象とした内容ですが小中学生も歓迎します。
- 受講料／無料
- 申込方法／メールにて氏名とメールアドレス、参加希望方法(対面、遠隔のいずれか)をお知らせください。遠隔希望の方にはZoom IDをお送りいたします(申し込み期限:各回開催日前日16:00)。
- 主催／情報学部データサイエンス学科
- 申込先／東北学院大学 情報学部データサイエンス学科
Email:secretary@cs.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先／情報学部データサイエンス学科
TEL:022-354-8170 Email:secretary@cs.tohoku-gakuin.ac.jp

7 宗教音楽研究所主催 椎名雄一郎オルガンリサイタル

申込不要／無料／五橋キャンパス／定員なし

- 日時:2023年7月8日(土) 全1回
16:00~17:00(受付開始時間 15:30)
- 会場:五橋キャンパス 押川記念ホール

本学文学部総合人文学科教授、椎名雄一郎氏によるオルガンリサイタルです。このたびの五橋キャンパス開学を機に、泉キャンパス礼拝堂のパイプオルガンを押川記念館ホールに移設、再構築と整音が行われました。どうぞ奮ってご来場くださり、新生ケルン・オルガンの新しい響きと共に、J.S.バッハ作品を中心にとする充実した演奏をお楽しみください。[演奏曲目]J.H.バッハ(H.メッセレル編曲)《無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 二短調》BWV 1004より第5曲(シャコンヌ)ほか

椎名雄一郎 オルガンリサイタル

講師 椎名 雄一郎(本学文学部教授／教会オルガニスト)

キーワード Q

2023年度 2023年度春期 宗教音楽研究所

宗教音楽研究所主催オルガンリサイタル 五橋キャンパス



- 募集人数／なし
- 対象／どなたでもご来場いただけます。
- 受講料／無料
- 主催／宗教音楽研究所
- 申込先／東北学院大学 宗教音楽研究所
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先／宗教音楽研究所
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／開催を中止させていただく場合がございます。最新情報は、本学公式HPにてご確認ください。

8 2023年度東北学院大学文学部 総合人文学科公開講座

キリスト教と芸術

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員100名

- 日時:2023年7月15日(土) 全1回
14:00~16:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

キリスト教における芸術は個人を賛美するものではなく、神の栄光を表すことを目的としています。本講演会では美術分野より「マリア崇敬—ロレートの「聖なる家」と「受胎告知」画像を中心に—」として、マリア崇敬の巡礼地の一つであるイタリアのロレートの「聖なる家」の画像を中心に考察します。音楽分野からは「バッハのオルガン観—ミュールハウゼンオルガン改修計画書をめぐって—」としてプロテスタント最大の作曲家J.S.バッハが教会に設置されるオルガンにどのようなコンセプトを求めたのか、その理想を1708年の改修計画書を中心に探ります。

第一講:「マリア崇敬—ロレートの「聖なる家」と「受胎告知」画像を中心に—」

キリスト教美術に欠かすことのできない聖母マリアのイメージ。プロテスタント教会ではほぼ「ご降誕」画像を除いて見ることのないマリア画像ですが、カトリック教会においては「聖母子」像を中心に至る所に溢れています。マリア崇敬はいかに生まれ広がったのでしょうか。これを、マリア崇敬の巡礼地の一つであるイタリアのロレートの「聖なる家」を中心に考察します。

講師 渡邊 有美(本学総合人文学科講師)

第二講:「バッハのオルガン観—ミュールハウゼンオルガン改修計画書をめぐって—」

J.S.バッハ(1685-1750)はオルガニスト、そして新設・改修されたオルガン検査の専門家としても高い評価を得ていました。バッハの青年時代、彼がどのような書物と出会い、またどのような楽器から影響を受けてオルガンに関する知識を得ていったのか、ミュールハウゼンでバッハ自身が記したオルガン改修計画書を基に考察します。

講師 椎名 雄一郎(本学総合人文学科教授)

キーワード Q

2023年度 2023年度春期 総合人文学科

文学部総合人文学科公開講座 土樋キャンパス



- 募集人数／100名
- 対象／キリスト教芸術に興味のある方
- 受講料／無料
- 申込方法／申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。
- 主催／文学部総合人文学科
- 問合せ先／〒984-8588 仙台市若林区清水小路3-1
東北学院大学 学務部学修支援課
TEL:022-354-8213 Email:tgu-ls@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／申込締切:2023年7月7日(金)